

第3期  
石川中央都市圏ビジョン  
骨子案（概要）

## 内灘町長からの発言要旨

- ・相互協力関係を深め、圏域全体の防災体制強化を図っていきたい。
- ・内灘駅周辺整備の実現に向け、関係機関や沿線市町との連携を進めていきたい。
- ・北陸新幹線の県内全線開業などを好機と捉え、中央都市圏において、  
各市町がその魅力を高め、圏域内で波及効果を生み出していきたい。

## 津幡町長からの発言要旨

- ・相互応援体制を確かなものとし、圏域全体の防災力向上につなげていきたい。
- ・再エネの導入や広域交通ネットワークの充実を進めることで、  
カーボンニュートラルを実現し、持続可能な圏域を築いていきたい。
- ・各市町が互いに特色を活かし合うことで交流人口・関係人口の拡大に努めていきたい。

## 野々市市長からの発言要旨

- ・官民連携ということを視野に入れながら取り組むことが地域全体の向上や発展に繋がる。
- ・各市町において、それぞれ地域防災計画を策定しているが、相互調整し、広域避難体制の構築や合同訓練を実施してはどうか。
- ・単独の自治体では導入コストが高額となる情報システムについて、圏域での共同導入、共同利用を検討してはどうか。

## 白山市長からの発言要旨

- ・建設中の「白山市役所危機管理センター」の活用により、圏域における防災力の強化に寄与していきたい。
- ・圏域として連携を進め、カーボンニュートラル化に向け、さらにまい進していきたい。
- ・県外の移住希望者に対して、圏域一体で、相談会や移住セミナーにおいて、積極的なプロモーションに努めていきたい。

## 金沢市長からの発言要旨

- ・防災について、国・県・圏域で連携し、  
**広域的な応援・受援体制の構築**を進めていきたい。
- ・脱炭素化のノウハウ等を共有していくことで、  
**脱炭素部門の連携強化**を進めていきたい。
- ・**婚活支援、移住定住の促進**などの取り組みを充実させていきたい。

## かほく市長からの発言要旨

- ・次期ビジョンにおいても**移住・定住施策**に取り組んでいきたい。
- ・**消防指令センターの共同運用**に取り組むとともに、**圏域の連携体制を活かした物資支援**などを構築し、**日本一災害に強い圏域**を目指していきたい。
- ・民間施設における太陽光発電設備の導入を推進することで  
**脱炭素化、再エネの地産地消**を加速させ、**蓄電池の導入**も併せて推進することにより、災害時に活用可能な電源の確保など **レジリエンス強化**を図っていきたい。

## 委員からの発言要旨

- ・企業の誘致を中心都市圏全体で検討してはどうか。
- ・圏域には河北潟という貴重で有望な農業地帯があるので、更なる周知のため、PR活動が重要。
- ・近年、観光客、特にインバウンド客が増加してきており、今後も情報共有しつつ広域での魅力アップに努めることが大切。
- ・鉄道については、地元はもちろん、観光客にも多く利用いただきため、石川線や浅野川線のPRを強化し、利用促進に努めていく。
- ・ビジョン策定から10年が経過する。今後は外部への発信力などを意識しながら、施策の推進を行って欲しい。
- ・拠点避難所に加え、公民館や町会の会館を避難所として機能させられる仕組みづくりが必要。
- ・地域ポイントやキャッシュレスを施策に活用してはどうか。
- ・子育て支援だけでなく、働く女性の環境整備も重要。
- ・1期、2期のビジョンで未達成だったKPIの対応や主な事業をわかりやすく表示してはどうか。

- 令和6年能登半島地震を教訓とした防災力向上
- カーボンニュートラルの実現にむけた脱炭素に関する取り組みの推進
- 観光面での広域的な魅力向上
- 移住・定住施策の推進（交流人口・関係人口の拡大）
- 婚活支援の促進
- 圏域全体の発展につながる官民連携の推進
- 北陸鉄道石川線・浅野川線の利用促進
- 河北潟の更なる認知度向上

# 圏域を取り巻く環境の変化

## ■令和6年能登半島地震の発生



金沢市（田上新町）



かほく市（大崎地区）

圏域内での被害

## ■北陸新幹線県内全線開業



令和6年3月に  
金沢・敦賀間が開業  
県内では、小松駅と  
加賀温泉駅が開業し  
県内全線開業

## ■ライフスタイルの変化



働き方の多様化



デジタル化の加速



価値観の多様化

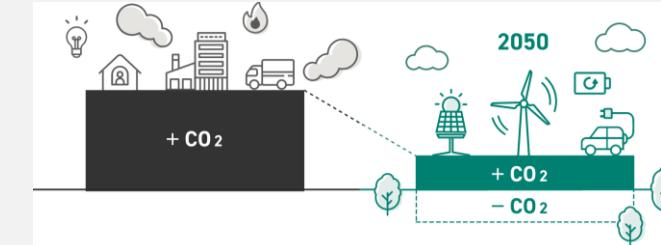
## ■地方移住への関心拡大

リモートワークの普及等  
により都市部から地方へ  
の移住が現実的となっ  
たことで、地方移住への関  
心が拡大



地方移住のイメージ

## ■カーボンニュートラルの推進



カーボンニュートラル推進のイメージ

## 第2期

- ・ 豊かな自然と高度な都市機能、双方を保持する圏域
- ・ 地域経済が I C T 等の活用により活性化しているとともに、働く人のワークライフバランスがとれている圏域
- ・ 医療、商業、住宅、子育てなど生活環境が良好で、住み続けられる圏域
- ・ 年齢、性別、国籍など問わず、全てのひとが、社会的役割を担い活躍する圏域
- ・ 北陸新幹線の延伸に向け、関係人口が増加し、定住人口が維持されている圏域
- ・ 災害激甚化や感染症などに対応した、持続可能で安全安心な圏域
- ・ 新しい生活様式においても、人と人との結びつきを維持し、全ての人が幸せを実感できる圏域



## 第3期

- ・ 豊かな自然と高度な都市機能、双方を保持する圏域
- ・ 地域経済が I C T 等の活用により活性化しているとともに、働く人のワークライフバランスがとれている圏域
- ・ 医療、商業、住宅、子育てなど生活環境が良好で、住み続けられる圏域
- ・ 年齢、性別、国籍など問わず、全ての人が、社会的役割を担い活躍する圏域
- ・ 北陸新幹線の県内全線開業により、関係人口や交流人口が増加し、定住人口が維持されている圏域
- ・ **災害対応力を強化することで**、持続可能で安全安心な圏域
- ・ 新たなライフスタイルにおいても、人と人との結びつきを大切にし、全ての人が幸せを実感できる圏域
- ・ **カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めていく圏域**

将来像：都市と自然、仕事と生活が調和する“住みやすさ”日本一の圏域  
～交流と連携により、全てのひとが輝き続ける石川中央都市圏～

3本の方向性（連携協約）

圏域全体の経済成長のけん引

高次の都市機能の集積・強化

圏域全体の生活関連機能サービスの向上



新

令和6年能登半島地震を教訓とした  
災害対応力の強化と公共インフラ等の強靭化

# 3本の方向性（連携協約）

9

## 圏域全体の経済成長のけん引

## 高次の都市機能の集積・強化

### 1. 産学金官民一体となった経済成長の推進

ビジョンについて協議するための石川中央都市圏ビジョン懇談会を運営するとともに、高等教育機関の集積を生かした共同研究等に取り組む。

### 2. 新規創業の促進及び地域産業の振興

新規創業の促進に資する施設の運営、研修会の開催等を通じて総合的な起業支援を行うとともに、伝統文化等圏域の特性を生かした産業の振興に取り組む。

### 3. 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

地域農産物のブランド化を推進する等地場産品の生産、販路及び消費の拡大に取り組む。

### 4. 戦略的な観光施策の推進

観光施策の推進体制を構築するとともに、観光客の受入れ環境の向上、周遊観光ルートの作成等に取り組む。

### 1. 高度な医療・救急サービスの提供

公立病院及び救急医療体制における高度情報化等に取り組む。

### 2. 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

主要駅周辺等の圏域の拠点整備を推進するとともに、二次交通の充実、公共交通の利用促進等広域的公共交通網の構築に取り組む。

### 3. 高等教育・研究開発の環境整備

圏域における国際会議機能を強化するとともに、高等教育機関、研究機関等の活動の支援に取り組む。

## 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

### 1. 地域医療及び介護・福祉サービスの充実

小児救急等地域医療及び介護・福祉サービスの充実に取り組む。

### 2. 教育・文化・スポーツの振興

公共施設の相互利用、スポーツによる交流の促進等圏域の教育・文化・スポーツの振興に取り組む。

### 3. 広域的な土地利用・地域振興

圏域の豊かな自然を生かしたにぎわい創出イベントの開催等広域的な土地利用・地域振興に取り組む。

### 4. 災害対策

災害時の相互応援体制及び圏域全体の防災体制の強化等災害対策に取り組む。

### 5. 環境対策

地下水の保全、生活排水対策等環境対策に取り組む。

### 6. 地域公共交通の充実

地域鉄道の利用の促進、パーク・アンド・ライドの充実等に取り組む。

### 7. 道路・ICT等社会インフラの整備

道路、上下水道等の整備及び維持の効率化を推進するとともに、ICTの普及啓発等に取り組む。

### 8. 地産地消の推進

生産者と消費者との連携を促進し、圏域における地産地消に取り組む。

### 9. 地域内外の住民との交流・移住促進

地域内外の住民との交流を促進するとともに、圏域の住みやすさを広く発信する等移住の促進に取り組む。

### 10. 人材の育成とネットワーク構築

共同研修の実施等圏域における官民を通じた人材育成と圏域内外とのネットワーク構築に取り組む。

# 主な具体的取組

10

## 圏域を取り巻く環境の変化



石川中央都市圏ビジョン  
懇談会における意見

石川中央都市圏首長会議  
における意見

横  
断  
的  
に  
推  
進

## 主な具体的取組（ビジョン）

- I -1-① 石川中央都市圏ビジョン懇談会の運営
- I -1-② 高等教育機関との連携事業の推進
- I -1-③ SDGs の推進
- I -2-① 新規創業・事業承継支援
- I -2-① 伝統産業の振興
- I -2-① ものづくり産業の振興
- I -3-① 地場産品の生産・販路・消費拡大
- I -4-① 広域観光の強化（案）  
■
- I -4-② 滞在型観光の推進
- I -4-③ 国際対応力の強化

- II -1-① 医療・救急サービスの高度化
- II -2-① 金沢駅周辺等の拠点性向上（案）  
■
- II -2-② 広域的公共交通網の構築
- II -3-① 国際会議機能の強化
- II -3-② 研究機関等の環境整備

- III -1-① 地域医療の広域連携
- III -1-② 子育て環境の充実
- III -1-③ 介護・福祉サービスの充実
- III -1-④ 心と体の健康づくりの推進
- III -2-① 教育・文化施設間の連携
- III -2-② スポーツの振興
- III -2-③ 東京オリンピック・パラリンピック関連事業における連携  
■
- III -2-④ 教育支援センターにおける連携
- III -3-① 広域的な土地利用や地域振興
- III -4-① 災害対策
- III -4-② 消防の連携・協力の推進
- III -4-③ 消防指令センター共同運用の拡大（案）  
■
- III -5-① 地下水保全及び地盤沈下防止対策
- III -5-② 河北潟における環境対策  
■
- III -5-③ 地域における再生可能エネルギー活用（案）  
■
- III -5-④ 鳥獣による被害防止対策（案）  
■
- III -6-① 地域公共交通の充実
- III -7-① 交通インフラの整備促進
- III -7-② 上下水道事業における広域連携の推進
- III -7-③ 情報通信網の整備
- III -7-④ 行政のデジタル化
- III -7-⑤ 公共施設等の総合管理における広域連携の研究
- III -8-① 地産地消の推進
- III -9-① 住民交流の促進
- III -9-② 移住促進
- III -10-① 人材の育成
- III -10-② 多様な人材の活躍推進

## 広域観光の強化

圏域や関係自治体の地域の強みを活かし、複数の観光地を周遊するルートを開発することで、観光客の広範囲での滞在や消費を促すなど、広域連携の取組を強化する。

### 【事業イメージ】

**地域資源を組み合わせた周遊観光ルートの作成・発信**

## 金沢駅周辺等の拠点性向上

金沢駅東地域の都市再生緊急整備地域指定を契機に、多様な都市機能の集積や老朽化した建築物の再整備を促進するとともに、圏域の玄関口となる金沢駅周辺の拠点性を向上し、圏域全体に波及するにぎわいと活力を創出する。

### 【事業イメージ】

**公益的空間等を備え、都市再生に貢献する建築物の整備促進**

## 消防指令センター共同運用の拡大

白山野々市広域消防本部を含めた石川中央都市圏域での消防指令センター共同運用を実施し、災害情報の一元的な管理と消防通信指令施設を強化することで圏域全体の災害対応力の強化や人員配置の効率化を図る。

### 【事業イメージ】

**通信手段の多様化や機能強化**

## 地域における再生可能エネルギー活用

石川中央都市圏で連携し、太陽光発電設備等の導入の重点的な支援や圏域における脱炭素化、再エネの地産地消を推進する。

### 【事業イメージ】

太陽光発電設備等の導入の支援、公共施設への太陽光発電設備の設置、  
再エネ電力の供給

## 鳥獣による被害防止対策の広域連携

鳥獣による住民の生活及び農林水産業に対する総合的な被害の  
防止及び軽減を図るため、連携して効果的な被害防止対策などの推進を図る。

### 【事業イメージ】

官民連携による被害防止対策のあり方等に関する情報交換、  
被害防止対策の広域連携・機動的な実施

## I - 4 -② 国際対応力の強化

### 【事業イメージ】

インバウンドをターゲットにした  
プロモーション

## II - 2 -② 広域的公共交通網の構築

### 【事業イメージ】

デジタル交通サービスの機能強化  
公共シェアサイクルの利便性の向上

## III - 1 -② 子育て環境の充実

### 【事業イメージ】

子どもの遊び場の共同利用の充実

## III - 2 -① 教育・文化施設間の連携

### 【事業イメージ】

図書館利用の利便性向上

## III - 7 -④ 行政のデジタル化

### 【事業イメージ】

地方自治体システムの共同利用・  
共同調達の検討

## III - 9 -② 移住促進

### 【事業イメージ】

お試し移住の検討、  
連携した情報発信の促進

# 1 災害対応力の強化

## 方向性

防災体制の強化や災害時における相互体制を構築し、消防の連携や防災士の交流を通じた実践的な知識の共有など、圏域全体での災害対応力の強化に取り組む。

## 具体的な取組

### 1 防災体制の強化

- ・石川県地震被害想定調査結果を踏まえた地域防災計画や避難所配置、備蓄品の見直し等による住民の安全、安心の確保に向けた防災体制の強化。

### 2 消防の連携・協力の推進

- ・白山野々市広域消防本部を含めた石川中央都市圏域全体で消防指令センターを共同運用することによる、災害情報の一元的な管理と消防通信指令施設の高度化。

### 3 防災士の交流

- ・市町をまたいだ交流やシンポジウムを開催し、活動状況や奏功事例、課題の共有をすることによる、先進事例の学習やスキルアップ。

### 4 災害時における市町間相互避難者受入れ体制の構築

- ・災害時に近隣の市町の避難所を利用できるよう、自治体間での広域避難体制の構築。
- ・統一的な方法で広く災害情報が発信できる体制の検討。

### 5 外国人住民の防災対策の強化

- ・外国人住民が災害時に適切な避難行動を取れるよう、自治体間で統一的な多言語防災情報提供体制の構築や外国人住民向け啓発イベントの実施などによる外国人住民の防災意識の向上。

## 2 公共インフラ等の強靭化

### 方向性

大規模災害発生時において、交通網やライフラインなどの都市機能を維持できるよう、災害に強く持続可能な公共インフラの構築や避難所の運営の改善・トイレ環境の充実化に取り組む。

### 具体的な取組

#### 1 公共インフラの復旧

- ・令和6年能登半島地震における各自治体での液状化、土砂災害、路面陥没・ひび割れなどの復旧復興の過程で得た教訓やノウハウの共有。
- ・今後の災害対策、防災学習への活用。

#### 2 道路整備の促進

- ・災害時でも安定した信頼性の高い道路網の構築。
- ・金沢外環状道路海側幹線の早期整備促進に向けた連携。

#### 3 上下水道事業における広域連携の推進

- ・給水活動などの合同災害訓練の実施。
- ・圏域内における給水装置、排水設備工事施工基準の統一化。

#### 4 避難所運営の改善

- ・ペット同行避難や女性目線、LGBTQ目線での専用エリア確保。
- ・夜間照明配備などの避難所運営対策の強化。
- ・被災地に派遣可能なトイレカーの導入やマンホールトイレシステムの整備など、避難所における良好な衛生環境の確保。

# 今後のスケジュール（予定）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>○第3期ビジョンの策定 第2期ビジョンの取組成果や課題を総括し、第3期ビジョンを策定する。</p>						
<p>○石川中央都市圏首長会議 第3期ビジョンや各分野での連携の推進について協議する。</p>		本日  ★第2回石川中央都市圏 首長会議（11月） ・第3期ビジョン骨子案			★第3回石川中央都市圏 首長会議（1月） ・第3期ビジョン案	
<p>○石川中央都市圏ビジョン懇談会 学金官民の各団体の代表者からなるビジョン懇談会で、第2期ビジョンの評価・検証及び第3期ビジョン策定に向けた検討を行う。</p>		★第2回石川中央都市圏 ビジョン懇談会（11月） ・第3期ビジョン骨子案			★ 第3回石川中央都市圏 ビジョン懇談会（2月） ・第3期ビジョン案	